

平成 29 年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 陽翠水	代表者	仲井 培雄	法人・ 事業所 の特徴	ご利用者様が住み慣れた場所で、自分らしく、より豊かに表現、生活を継続していくように全力で支援できるように、全職員で取り組んでいます。また、事業所の理念でもある「ほっこりしましょ」に繋がるように、ご利用者様、ご家族様、職員が常に笑顔が絶えない環境作りを心がけています。また、「おとなの学校」という教材を活用して、脳トレーニングや学びを実感して感謝と感動を共有しています。
事業所名	小規模多機能居宅介護 コミュニケア緑が丘	管理者	徳井 和浩		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	5人	1人	0人	1人	2人	4人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	来年度上半期の目標の中に、改善計画の内容を取り入れ、計画的に行っていく	上半期のチーム目標の中に地域の行事に月1回参加する目標をたて、合計15回の行事やイベントに参加出来た。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者に対して「～したい」は難しいのではないか ADLと書かれても一般人には難しい。 地域資源を地域との繋がりにするとう理解しやすいのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 職員間でも運営推進会議のメンバーの方からも、事業所の事を知られていないと言う現状があるため、地域の行事に参加し管理者が出向く事で地域の方知って頂き、問い合わせ数や登録者数の増加につなげる。
B. 事業所のしつらえ・環境	これからも同様に不快な音や臭いが無く居心地が良い過ごしやすい環境を維持し、入りやすい工夫がないか検討していく	異音や異臭の苦情もなく、過ごしやすい環境を維持する事ができた	<ul style="list-style-type: none"> 特にご意見はありませんでした 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も定期的に換気や清掃、整理整頓、環境整備を行い、不快な臭いが無い状態を維持していく
C. 事業所と地域のかかわり	今後も地域の行事やイベントに継続して参加していく事で、事業所の存在を知って頂き、相談しやすい事業所を目指していく	地域の行事やイベントに参加はできたが、事業所の存在が知られるまでには至らなかったため、相談しやすい事業所とは言い難い	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方に知られる方法の一つとして、地域福祉委員会に参加したかどうか。 構造上難しいとは思いますが、地域の方から相談等あった時に、玄関からフロアを通ると利用者に見えてしまうので、見えにくい工夫があれば良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 月に1回程度は、利用者様や管理者及びスタッフが、わかばの集いやわいわいカフェ、各地域で行われている法話会や委員会に参加し、地域の方に事業所の事を知って頂く機会とする。また、わいわいカフェや運営推進会議で、地域での困りごとや相談ごとを収集し、事業所内、または出向くことで相談しやすい事業所を目指す
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	今後も地域の行事やイベントに継続して参加し、地域で行われる会議等の情報を収集し、事業所を知って頂く	地域の行事やイベントに参加はできたが、事業所が知られるまでには至らなかった。	<ul style="list-style-type: none"> 特にご意見はありませんでした 	<ul style="list-style-type: none"> 月に1回程度は、利用者様や管理者及びスタッフが、わかばの集いやわいわいカフェ、各地域で行われている法話会に参加していく。また高齢者支援センターや民生委員との情報を収集、共有し、地域での困りごとや相談事に関わっていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で、どのような情報があったら良いか検討し、有意義な会議となるように努めていく	意見は出る様になったが、地域や施設での困りごとの相談は、ほとんどなかった	<ul style="list-style-type: none"> 特にご意見はありませんでした 	<ul style="list-style-type: none"> 年に2回程度は施設や地域での困りごとや相談事を、事例検討会として行っていく
F. 事業所の防災・災害対策	地域の防災訓練参加に努めていく	緑が丘の防災避難訓練には参加出来た	<ul style="list-style-type: none"> 事務所の防災・災害対策について、大切な命をお預かりしている事業所としての評価は不安な内容であった。「災害は忘れた頃にやってくる」と言われているが、いつ起こるか解らない自然災害が多くなってきているため、もっと具体的な訓練を行っていくべきではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も地域の防災訓練に参加し、年2回行う避難訓練の内、1回は自然災害で可能性が高い地震想定訓練を実施する。